

01. 新曲
02. イジメ、ダメ、ゼッタイ
03. ギミチョコ!!
04. ド・キ・ド・キ☆モーニング
05. 紅月 - アカツキ -
06. GJ!
07. シンクベーション
08. META! メタ太郎
09. NO RAIN,NO RAINBOW
10. 4の歌
11. メギツネ
12. KARATE
13. Road of Resistance
14. ヘドバンギャー!!
15. BABYMETAL DEATH
16. THE ONE -English ver.-

L I V E R E P O R T

12|03 sun. 広島グリーンアリーナ

BABYMETAL

“20歳の夜を” 刻み込んだ奇跡の夜。
生まれの聖地にて、新たなる伝説の始まり!

音楽フェスを席卷、海外進出の成功…まさに世界中を魅了する3人組メタルダンスユニット・BABYMETAL。今夜、執り行われる【LEGEND - S - 洗礼の儀 -】では、12月20日に20歳を迎えるSU-METAL(Vocal,Dance)が、生まれの聖地・広島にて初の凱旋公演を果たす。ところが、初日の開演直前に、メンバーのYUIMETAL(Scream,Dance)が体調不良により公演欠席を発表。急遽MOAMETAL(Scream,Dance)との2人体制という異例の事態へ。様々な感情が入り乱れる中、広島グリーンアリーナは、異様な熱気に包み込まれていた。

会場の扉を開くと、フロア中央に黒く巨大な花道が横たわり、2つの舞台を繋いでいる。前方の祭壇をイメージさせるステージ中央には《BAPTISM - XX -》の魔法陣へと続く階段。サウンドを司る神バンドの機材も見える。両サイドのスクリーンは、どんな伝説を映し出すのか? また、花道の後方には、超巨大なメタルの神・キツネの石像が聳え立つ。圧倒的な存在感で、パツリと口を開き客席を睨みつける姿が、伝説の夜を予感させた。

参拝者には、洗礼の儀に参列するための礼装“三種の神器”が配布されている。額にライトが仕込まれたマスク、様々なメッセージが記されたケープ、メタリックなネックレス。全てを身につけ、爆音のヘヴィメタルに身を委ねながら、その瞬間を待っていた。

神聖な儀は、前触れもなく突然の無音暗転から始まった。

スクリーンにストーリームービーが映し出される。闇と光の物語。後方の超巨大キツネ石像の口から現れたのは、ロッドを手にしたSU-METAL。大歓声を受ける表情は、シルバーのベールに隠されている。彼女が立つ6頭のキツネ石像が装飾された円形の舞台が、キツネの屈強な戦士たちに引かれ、花道を動き出す。鳴り響くクラブ。重厚な幕開け。祭壇に辿り着くと、レーザーが宙を舞い、火の玉が走り爆発音。神バンドの演奏と打ち鳴らされる神和太鼓が、激しいグルーブで始まりを告げた。そして、火柱が上がり、鳴り響いたイントロは『イジメ、ダメ、ゼッタイ』。全力疾走で舞台に現れるMOAMETALと合流。シルバーを基調としたメタリックなドレスの2人。SU-METALの澄んだ伸びやかな歌声と、エネルギー溢るMOAMETALのダンス、神バンドの爆音超絶プレイが唯一無二な空間を創り出す。「ヒロシマー——!」と煽った『ギミチョコ!!』。中央に可動するステージ、切り裂く轟音と光のシン

クロ。『紅月 - アカツキ -』ではSU-METALと過去の己を彷彿とさせる過去の衣装を纏ったSU-METALの2人による戦いのパフォーマンスに目を奪われ、普段はYUIMETALと2人でパフォーマンスする『GJ!』では、MOAMETAL1人のステージをサポートするべく、会場全員の拳が振り上げられた。曲が進むにつれて天井知らずで上がっていく高揚感と一体感。

再びスクリーンに映し出された光と闇の物語の中で、『NO RAIN,NO RAINBOW』。ピアノ、ストリングスを加えての圧倒的な輝き。『絶望さえも光になる』というメッセージが、大いなる悲しみから復興した街で、芯の強い歌声に乗る。感動で鳴り止まない拍手。続く『4の歌』はMOAMETALの独壇場。スマイルとシリアスを瞬時に切り替え、キレのあるダイナミックなダンスから一瞬も目が離せない。『メギツネ』から『KARATE』、『Road of Resistance』と畳み掛けるように阿鼻叫喚のBABYMETALワールドを繰り広げ、『ヘドバンギャー!!』では『15の夜を』という歌詞を、『20歳の夜を』と歌い、会場の盛り上がりは絶頂へ。

そんななか、ここから儀式が執り行われる。『BABYMETAL DEATH』の強烈な演奏に乗せ、炎に囲まれて魔法陣に隣になるSU-METAL。重厚なメタルサウンドに負けない参拝者の叫び。興奮がピークに達した時、耳を撃つ爆発音。舞台から姿を消すSU-METAL。すると…後方の巨大キツネ石像の口より、白煙とともに姿を現した! 黄金のドレスに身を包んだSU-METALの頭上にはティアラが輝き、参拝者のマスクがまばゆい光を放つ。1歩1歩踏みしめるように歩み始め、最後に届けられたのは『THE ONE -English ver.-』。神々しいまでに伸びやかな歌声が、美しく響き渡った。強い眼差しには一点の迷いも見えない。神バンドの壮大なリズムが重なり合い、同じドレスのMOAMETALがステージで優美に舞い踊る。その後2人は、歓喜の拍手と歓声に包まれながら階段を上りきると、魔法陣ゲートの中へと消えていき、壮大な物語は幕を閉じた。そして、スクリーンに浮かび上がる文字を見て、参列した誰もが確信したのだ。BABYMETALの新たなる伝説がここから始まると。